

EXPERIENCE

&

経験は人に学びを与え、学びは人を自由にする。

LIBERAL ARTS

学 部 案 内

簡易版

SIMPLE GUIDEBOOK 2026
COLLEGE OF
INDUSTRIAL
TECHNOLOGY
NIHON
UNIVERSITY



日本で唯一の生産工学部
日本大学生産工学部



Q. 生産工学部って、
何がほかと違うの？



らしさ① 選べる9つの専門分野、
広がる将来の可能性

9つの学科と7つの専攻課程(大学院)があり、文系分野の学科・専攻も設置。幅広い興味と将来の志望に応えます！



らしさ⑤ 先進的施設と緑が
共存する、
郊外型キャンパス

先進的施設が揃う「津田沼キャンパス」と、スポーツ施設が整う「実籾キャンパス」。2つのキャンパスでのびのび学べます！

A.

違いはいろいろ
まずは
7つの「らしさ」に
ご注目ください！



らしさ② 自由な学びと
経験を支える
「クォーター制」

1年を4学期に分ける「クォーター制」を導入しており、長期の海外留学などにも参加しやすくなっています！



らしさ⑥ 誰もが居心地のよい、
快適な空間

津田沼キャンパスの「39号館」には、「未来工房」や開放的なカフェがあり、快適な学生生活をサポートします！



らしさ③ 専門性を磨く、
スペシャルな
プログラムを用意

独自の人材育成スペシャルプログラム「4BEプログラム」を開講。一つ上の専門的スキルを磨けます！



らしさ⑦ 社会の“今”を
体験できる
「生産実習」

実社会の仕事を2週間～4か月体験する「生産実習(長期インターンシップ)」で、実践力や人間力を高められます！



らしさ④ 考える力を養う、
充実した
リベラルアーツ教育

幅広い学問領域にわたるリベラルアーツ教育で、豊かな知性や発想力を養えます！

生産工学部、
7つの「らしさ」

「ここがほかと違う！」

Experience

実体験を積み重ね

EL CYCLE

真の教養を身につける

Liberal arts

EL CYCLE

日本大学生産工学部では、「EXPERIENCE(実体験)」と「LIBERAL ARTS(真の教養)」の2つを柱に、知識・技術・経験のインプットとアウトプットを繰り返す教育プログラム『EL CYCLE』を採用し、「人間力ある技術者」を育成しています。



Q. 自分にぴったりの学科、あるのかな？



学科 Webサイト



学科 Instagram

マネジメント工学科

企業、組織、ビジネスなどの仕組みや作り方を学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

環境安全工学科

持続可能な社会を築くための環境に配慮したモノづくりの考え方や技術を学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

創生デザイン学科

人々の暮らしや生活のデザインを、ユニバーサルな視点で学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

機械工学科

車、飛行機、電車、ロボットなどのメカニズムや設計を学び、創造していきます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

電気電子工学科

発電から人工知能までを広範囲に学び、システム全体を俯瞰できます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

土木工学科

環境に調和し、安全で快適な暮らしを支えるまちづくりを学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

建築工学科

安全な建物を造るための技術を、大型の実験施設を使用して学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

応用分子化学科

衣・食・住に関わる製品を作り出すための、化学の仕組みを学べます。



学科 Webサイト



学科 Instagram

数理情報工学科

情報ネットワークやAI(人工知能)など、未来の社会に必要なテクノロジーを学べます。

A.
文系分野も含む、
特色ある
9学科から
選べます!



Q. 人と違う「強み」、
身につけたいんだけど…

グローバルな視野と能力を育てる



モノづくりのグローバル化に対応するための「英語力」や「ビジネススキル」を鍛えるプログラムです。

グローバル・ビジネスエンジニア特養成プログラム
Glo-BE
グロービー

企業のロボット技術者から学べる

触れる→作る→創るという流れで、さまざまなロボット技術を実践的に学べます。



ロボットエンジニア養成実践プログラム
Robo-BE
ロボビー

A.
4つの特別な
プログラムで、
専門性を
磨けます！

創造的なモノづくり人材を育てる



STEM (科学・技術・工学・数学) + A (芸術) で、創造的な視点を養うモノづくりのプログラムです。

モノづくり人材養成プログラム
STEAM-to-BE
スティーム・トゥービー

経営力や 起業する力を養う



「親の会社を継ぐ」「いつか会社を持ちたい」など、事業継承者、企業家を目指す人のためのプログラムです。

事業継承者・企業家育成プログラム
Entre-to-Be
アントレ・トゥービー

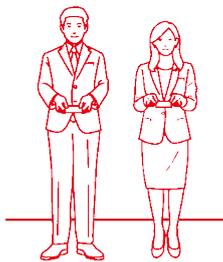
本気の起業を全面サポート！

起業支援プログラム

基礎的指導から事業プラン、資金調達まで、一貫したサポートを提供。

経営コンサルタント1人に対し学生は3組までの密度の濃い指導スタイル。

学内の教授陣から専門分野のサポートを受けることが可能。



本気で起業をめざす学生

学内のプロジェクトルームに専用デスクを用意。

学内で、起業のための資金調達コンペティションを実施。

起業することを目的とするため、単位の認定は伴いません。



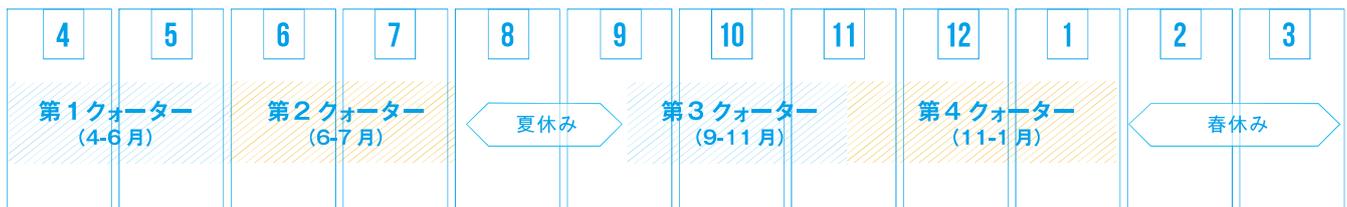
プログラムの詳細はこちら



Q. 長期の留学やインターンシップ、
経験できますか？

1年を4学期に分けて学ぶ「クォーター制」を導入

1年を4学期に分けて授業を行う「クォーター制」により、約2か月で単位を修得でき、集中的な学修や幅広い科目履修が可能。長期留学や「生産実習（長期インターンシップ）」、就職活動などにも十分な時間を充てられます。



海外留学プログラム

日本大学のネットワークを生かした、海外大学への留学プログラムを用意。グローバル企業の海外拠点でインターンシップに参加するチャンスもあります！



最大4ヵ月間の現地での
学修体験が可能

北米とアジアの
提携大学から留学先を選択

グローバル企業の現地拠点で
インターンシップに参加可能

生産実習（長期インターンシップ）

国内外800社以上の企業や官公庁と連携し、実社会を舞台に実習を行って、スキル、経験、人間力を養います。3年生全員の必修であり、正規授業科目なので単位認定されます。



3年次の夏季休暇中に、
学生全員が参加します。

国内外800社以上の
豊富な実習先から選べます。

正規科目なので修得単位に
認定されます。

A.

はい、
「クォーター制」
だから
可能です！



Q. 希望の就職、
かなえられますか？



**充実した就職支援と、
強力な卒業生
ネットワークの安心感！**

効果的な就職支援プログラムに加え、日本大学が誇る
120万人以上の卒業生ネットワークを生かすことで、業界
の有力企業をはじめとする希望の進路への就職を強力に
サポート！毎年優れた就職実績を上げています。



就職支援プログラム

各種ガイダンス

就活準備・対策講座

企業研究会・就職セミナー

- ・生産工学部企業研究会
- ・就職セミナー
- ・日本大学合同企業研究会

A.

**万全のサポート
と卒業生
ネットワークで
支えます！**

公務員試験対策

資格対策講座

その他サポートプログラム

- ・キャリアコンサルタントによる
出張就職相談
- ・内定者座談会

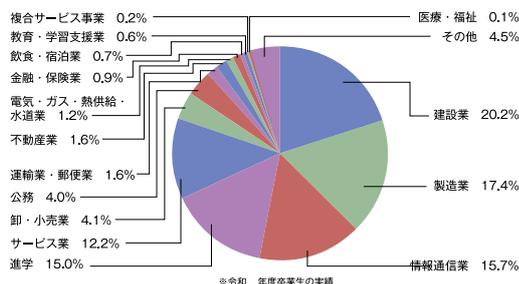
[就職実績]

<就職率>

98.9%

※令和5年度卒業生の実績

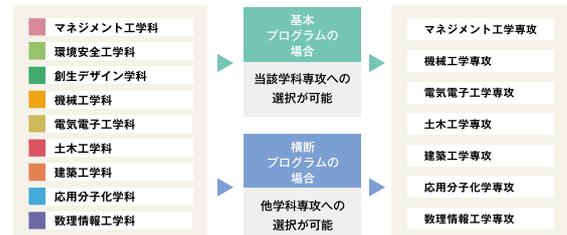
<業種別就職実績(学部全体)>



大学院

大学院生産工学研究科には、専門性の高い7つの専攻があり、未来のものづくりと経営を担う技術者・研究者を養成しています。

大学院生産工学研究科には専門性の高い7つの専攻があります





Q. どんな施設や
環境で学べるの？



微小重力実験室



ドライビングシミュレーター



構造・振動実験室



水工実験室



Spring Hall (39号館)



図書館



未来工房



学生食堂 (39号館)



大型真空チャンバー



陸上競技場・サッカー場 (実朧キャンパス)



e スポーツスタジオ



無響室



建築構造実験室



テニスコート (実朧キャンパス)

A.
先進性と快適さを
備えた
2つのキャンパスが
学びの舞台です！

津田沼キャンパスと実朧 (みもみ) キャンパスという、歩いて移動できる
2つの広大なキャンパスに、先進的実験・研究施設から、
各種スポーツ施設、憩いのスペースまで、充実した環境が整っています。

OPEN CAMPUS

オープンキャンパス開催日程

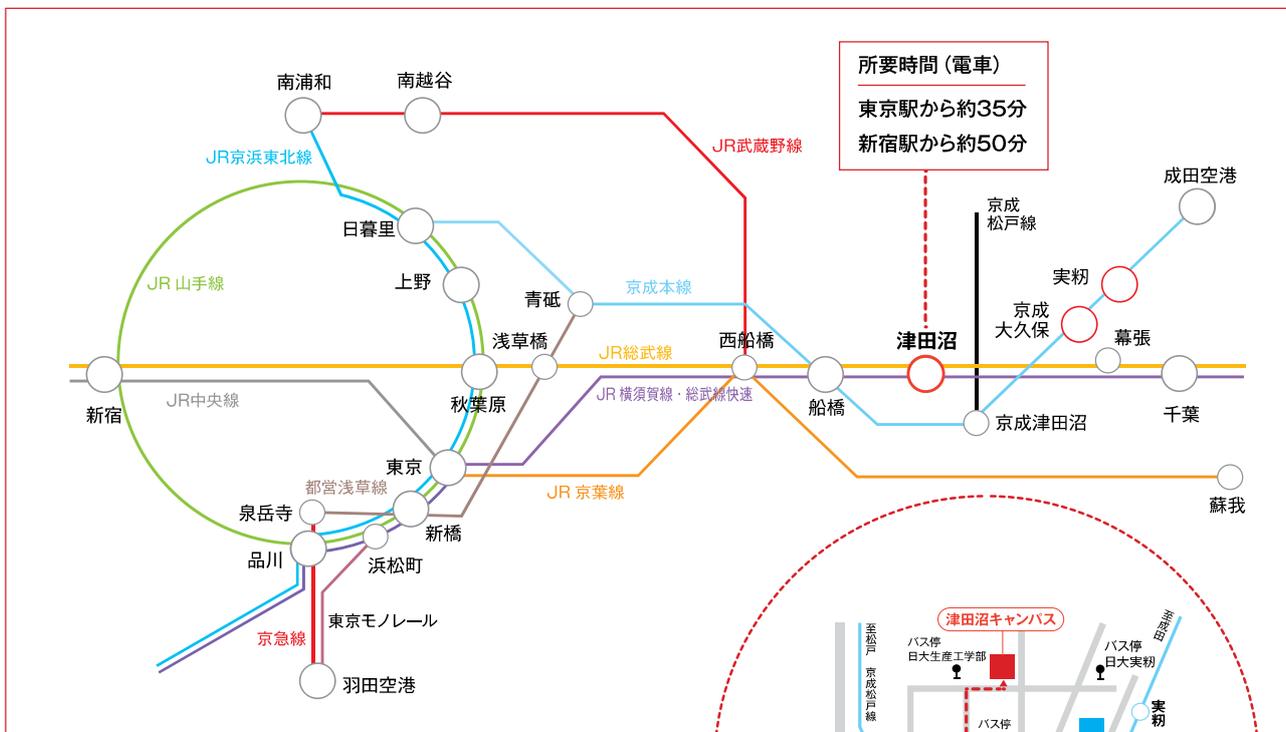
7/13
sun

8/3
sun

2026
3/20
fri

※上記は変更となる可能性があります。開催日時などの最新情報の詳細は生産工学部ホームページにてご確認ください。

アクセスマップ



津田沼キャンパス

電車の場合

京成本線京成大久保駅より徒歩10分

バスの場合

JR津田沼駅北口4番のり場より
→日大生産工学部下車

キャンパスの様子をCheck!
最新フォトをInstagramで公開中



友だち追加で
最新の情報を
提供



資料請求はこちらまで!



日本大学生産工学部
入試センター

〒275-8575 千葉県習志野市泉町1-2-1 [津田沼キャンパス]
TEL: 047-474-2246 mail: cit.nyusi@nihon-u.ac.jp

NIT Nihon University
Industrial
Technology